

# 令和6年度 第2回沼津市立図書館協議会 議事録

**日 時** 令和7年3月26日(水) 午後2時00分 から 午後2時30分

**場 所** 沼津市立図書館4階 第1・2講座室

**出席者** 委 員 7名

村上会長、小島副会長、本間委員、工藤委員、露木委員、久保田委員、  
高村委員

(欠席：渡辺委員、佐野委員)

事務局 6名

岩瀬館長、中澤事務長、宇佐美事務長補佐、渡辺管理・事業係長、榊図書係長、  
遠藤主任

**傍聴者** 0名

## 1 開 会

配付資料に基づき、図書館協議会の設置根拠、役割等について説明

## 2 会長挨拶

村上会長から挨拶

## 3 久保田委員挨拶

久保田委員から新任の挨拶

## 4 議事（進行は会長）

### (1) 令和7年度資料整備予算について

事務局から配付資料に基づき説明

会 長： 視聴覚資料についてですが、CDとDVDが少し時代遅れになってきているということが  
予算に反映されているのでしょうか。また、実際の利用状況について、前年度と比べてい  
かがでしょうか。

図書係長： CD・DVDの予算も下がっておりますが、紙の本の資料の予算も下がっております。  
利用状況としましては、紙の資料は平成21年をピークに、利用者数が減ってきておりま  
す。CD・DVDについても同じような状況であります。物価高も加味して、前年より多く  
予算要求をしましたが、このような結果となりました。

事 務 長： 資料整備予算は来年度少し減少しておりますが、図書館の運営費全体としては3億円ほ  
ど増加しております。開館後30年が経ちまして施設が老朽化しておりますので、施設整  
備費の方にかなり予算をかけざるを得ない状況となっております。そのため資料整備費  
につきましては増額が難しくなっております。

## (2) 令和7年度自主事業計画について

### 事務局から配付資料に基づき説明

委員： 講師の方がバラエティーに富んでいて、とても魅力的ですが、どういう経緯で講師の方たちを選んだり依頼をかけたりにしているのでしょうか。

管理・事業係： インターネットで他市町の状況を調べ参考にしたり、知り合いの伝手でご紹介いただいたりするような形で講師の方を手配しております。

委員： 市民大学などを参考にされてというところでしょうか。

事務長： 市民大学を参考にさせていただくこともありますが、予算面で折り合わないこともあり、県立図書館に紹介をしていただくこともあります。良い講師の方などご存じでしたらお知らせいただければと思います。

なお、ふくながさんは、9月のイベントの時に声をかけさせていただきました。

会長： 田島さんは仏像作家ですが、こちらは読書とどう繋げていくのでしょうか。

事務長： 最近、仏像が人気があるという話を聞きまして、図書館にも仏像の画集や仏像に関する書籍も多く所蔵しておりますので、読書に繋がっていくと考えております。

田島さんは下田の方ですが、最近は沼津についても研究をされていると伺っていますので、沼津についてのお話もいただけるのではないかと思います。

会長： 「ナンセンス絵本の世界へようこそ！」と「図書館御朱印帳」についても教えてください。

管理・事業係： 「ナンセンス絵本の世界へようこそ」については、講師をお願いする静岡県読書アドバイザーの方が、今年はこのようなテーマで講演を、というご要望がございまして、決定いたしました。

事務長： 「図書館御朱印帳」につきましては、「はじめてのとしょかん」という3歳以下のお子さまを対象とした事業の中で行います。図書館の職員が手作りした御朱印帳に、お子さまが本を借りた時にそこに記入ができるようになっております。

会長： ありがとうございます。最初に言ったようにこれから図書館も変わってくると思いますので、こういったいろいろな試みをして、頑張ってくださいと思います。

## 5 報告事項

### ・小学生への図書館利用者カードの発行状況について

昨年に引き続き、子どもの読書活動推進のための取り組みとして発表を通じて図書館利用者

カードの発行を行いました。

令和6年度は、昨年度に引き続き対象を小学校1年生と5年生の希望者とししました。その結果、小学校1年生が280人、5年生が66人、合計346人に発行しました。

令和7年度につきましては、1年生と5年生の他、4年生を対象として実施する予定です。

令和4年度から、順次実施してまいりましたので、令和7年度におきまして、小学生全学年に対して利用者カードの発行をご案内できたこととなります。

委員： 発行した後に、どのぐらいの人が利用しているか、図書館に来てくれているのかというのは調査していますか。

事務長補佐： カード番号から、新規作成した小学生の貸出数の統計を取る事は行っていませんが、小学生年代のお子さんの貸出数という形で確認を取ることができます。

図書係長： 電子図書館の利用率では、12才以下の利用者が全体の65%程度を占めております。これは、小学生に利用者カードの発行を案内し、順次作っていただいた効果が出ていると思っております。

## 6 その他

委員： 設備のことですが、トイレの荷物をかけるフックがすごく高くて、背が低い方は届かないのではと思います。荷物を置く三角のスペースもありますが、とても狭いので、荷物をかけるフックをもう少し下につけていただけたらと思います。

事務長： 検討させていただいて、どういう方法がいいかを考えていきたいと思えます。

## 7 閉会